

東京2025 デフリンピックに向けて

2025年11月15日～26日の12日間、東京都・福島県・静岡県でデフリンピックが開催されます。デフリンピックとはきこえない、きこえにくい方の国際大会です。日本で初めての開催で21競技、70～80ヶ国／地域が参加されます。

デフアスリートたちの身体能力はきこえる方と変わりないのですが、きこえない、きこえにくいため、陸上や水泳ではスターターランプを用いたり、サッカーは笛とともにフラッグを振るのを確認したり、団体競技ではアイコンタクトなどの視覚的保障が必要です。



▲ICSDロゴマーク



TOKYO 2025
25TH SUMMER DEAFLYMPICS

▲大会エンブレム

デフアスリートたちは、この大会で結果を残すために日々練習に取り組んでいます。

(寄稿者: DEAF CHI-BIRD 伊藤 小百合)

ICSDロゴに関する一切の知的財産権は、国際ろう者スポーツ委員会(ICSD)が保有し、日本では全日本ろうあ連盟が管理しています。

楽しさと
視野が
広がる！

令和7年度

教養講座紹介

*4/1(火)～20(日)まで各教養講座の「年間受講生」を募集しています。
*講座受講は常時行っておりますので、センター窓口にお尋ねください。

●ハッピーフィットネス●

(障害者・支援者)

身体にあわせて無理なく楽しく穏やかに体操しましょう



●きッズ・キッズ・Kids●

(知的障害児・発達障害児12才以下)

リズム体操・ダンス・こころと体を育む運動あそびで体力UP!!



●手話教室●

(障害児/者・健常児/者)

手話で『デフリンピック』を応援しよう!



●ことばあそび広場●

(障害児/者・健常児/者)

「聞く力」「想像力」を高める絵本の読み聞かせや紙芝居で楽しい時間を過ごしましょう!



●チャレンジスポーツ●

(身体障害児/者)

身体を動かす楽しさを分かち合い、アレンジされたスポーツにチャレンジ!



●ボッチャ教室●

(障害児/者・健常児/者)

お子さまから高齢者まで、楽しくボッチャを体験しよう



●絵手紙教室●

(障害児/者・健常児/者)

「ヘタでいい、ヘタがいい」想いを絵手紙に添えませんか



用具貸出 について

■用具の貸出について、詳しくはこちらへ! <https://chibasrc.com>

障害のある方も、地域で気軽にスポーツやレクリエーションを楽しめるように、各種スポーツ・レクリエーション用具の貸出を

行っています。用具の一覧は、ホームページで御覧いただけます。みなさん、お気軽に御利用ください。



お知らせ

体育室の空調設備工事開始に伴い、令和7年3月～令和8年3月頃まで体育室・駐車場の一部が利用できませんので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。



千葉県障害者スポーツ・レクリエーションセンター

住 所: 〒263-0016 千葉市稲毛区天台6丁目5番1号
電 話: 043(253)6111 FAX: 043(253)9389
E-mail: info@chibasrc.com URL: <https://chibasrc.com>

発 行: 社会福祉法人 千葉県身体障害者福祉協会
印 刷: 社会福祉法人 大成会 成田市のぞみの園
協 力: 専門学校 千葉デザイナー学院

SpoRec Center REPORT

千葉県障害者スポーツ・レクリエーションセンター
スポ・レクセンター便り

No.1



優勝・MATUDO GREEN BC-B

No.2



準優勝・ボッチャクラブ3388

千葉県障害者 ボッチャ交流大会

朝から雨が降りしきる中、ボッチャ交流大会が6月23日(日)に開催されました。障害のある人とない人の交流、理解を目的として、毎年行われています。

今年度は、16チーム53名の参加、タイブレーク続出のゲーム展開に会場は大いに盛り上がり、障害のある人、ない人、皆楽しくプレーしていました。

学生団体おりがみの協力もあり、今年の大会も無事に終わることが出来ました。

No.3



3位・CBC-A

No.3



3位・チームスマイル

手話ダンス なのはなさんからの便り

すばやくTOPICS

手話ダンスは歌詞を手話で表し、曲のリズムに合ったステップをつけて踊ります。“手話ダンスで伝えたい心のうたを”テーマに気持ちを込めて踊る様に心掛けています。楽しいサークルです。是非一度、見学・体験にお出掛けください。手話は出来なくても大丈夫です。

活動日

毎週水曜日
13:00～15:00
(4回/月)



令和6年度

利用促進講座

地域のスポーツ施設が障害のある人の特性や合理的配慮の方法等を理解することにより、障害のある人を受け入れることができる環境を整備し、スポーツの場を創出することを目的に開催しました。

障害当事者に使いやすい施設等の講義をしていただき、ボッチャと車いす体験も行いました。



令和6年度

千葉県立幕張総合高等学校 看護科実習

令和6年7月に千葉県立幕張総合高等学校 看護科実習が当センターで行われました。

午前中は当センターの施設説明があり、次はみんなが楽しめるボッチャ体験。老若男女だれもが簡単に始められる障害者スポーツです。チーム戦はチームワークの良し悪しで勝敗が決まるので一挙手一投足ごとに一喜一憂しながら楽しんでいました。

午後は各種障害者スポーツのビデオ鑑賞・視覚障害者卓球のSTT（サウンドテーブルテニス）と車椅子バスケットの2班に分かれその特性を理解しながら体験されました。講



師のプレイに驚嘆したり、実際に自分で思うようなプレイが出来ない中、うまくいった時は大きな歓声が上がるなど大いに盛り上がっていました。

今後も障害者への理解を深めながらこれらの看護に活かしていただければ幸いです。



令和6年度

楽しみながら、世界をもっと広げよう！

Let's Try!!

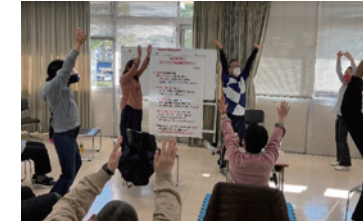
教養講座の活動



～うれしいたのしい「中島マジック」～

ハッピーフィットネス 講師 中島 一郎 先生

毎年多くの方に参加頂いているこの講座は身体に合わせて無理のない範囲で行えるやさしい体操です。呼吸を整えてゆっくりいたわりながらからだをほぐします。季節の音楽等を聞きながら出来てうれしい、間違っても楽しい「中島マジック」体操は自然と笑みがこぼれます。手足を伸ばしたり曲げたり気持ちのよいストレッチで心もからだもリフレッシュできました。



～のびのびと元気よく体を動かそう！～

きっず・キッズ・Kids 講師 穴倉 裕子 先生

今年度は変則開催にもかかわらず数多くの子供たちが参加されました。最初は音楽に合わせてリズム体操で身体をほぐしてから、ぐるぐる走り回ったり、マットやパラバレーンなど色々な用具で全身運動しながら大きな歓声や笑い声が渦巻く中、お母さんも一緒に楽しんでいました。恒例のクリスマス会はサンタさんやトナカイやリリージからちょっと大きなクリスマスプレゼントに子供たちが目を輝かせて喜んでいました。



～想いを絵手紙にして輪を広げよう～

絵手紙教室 講師 日本絵手紙協会 奥野 みよ子 先生

今年度も『絵手紙教室』を開講しました。筆の持ち方から教わり、線と円を書く練習から始まり、みんなで持ち寄った葉や紅葉を絵に描き、遠くに住む祖父母や友人に言葉を添えて、突然の便りに、喜んで頂いたと思います。障害のある人もない人も一緒に楽しく、沢山の絵手紙をたしなんでいました。



～初心者でも楽しく学べるボッチャ～

ボッチャ教室 講師 宮坂 昇 先生

今年度は全3回の開催となりました。初めて参加の方も、講師の方の説明を熱心に聞いて徐々にボールの感覚に慣れ、楽しんで頂けました。空いたスペースにレク用ボッチャシートを準備してリラックスしながら体験してもらいました。2コートに分かれたチーム戦では終盤に白熱した試合展開となり、一投一投に周りの皆さんも楽しんで応援していました。健常者も障害者もボッチャの楽しさや面白さを体験して頂けました。



～いろんなスポーツにチャレンジ～

チャレンジスポーツ 講師 福地 知之 先生

身体に不自由のある児(者)を対象に体力・バランス能力を高め、毎回創意工夫されたレクリエーションスポーツを楽しんでいます。今年度はペットボトルボーリングや床に並べたフープを目掛けて点数を競うボッチャ等にチャレンジしました。また12月恒例【お楽しみ会】では、くじ引き・じゃんけん大会を取り入れ、大盛況に終わりました。



～競技用車いすでいろいろなスポーツにチャレンジ～

車いすレクリエーション体験教室 講師 一般社団法人 Knocku

ゴールデンウィーク真只中の5月3日、お天気にも恵まれた中初めて行われた「車いすレクリエーション体験教室」まずは、競技用車いす操作の基礎を学んだ後、列車のようにつながりながら遊んだり、ボールを用いた鬼ごっこを楽しみながら乗りこなしていました。最後に、車いすハンドボールを体験し、元気いっぱい充実した2時間でした。



～手話でデフリンピックを応援しよう～

手話教室 講師 社会福祉法人 千葉県聴覚障害者協会

今年度も千葉県聴覚障害者協会から表情豊かな講師の方と手話をわかりやすく伝えてくださる通訳の方をお招きして開催されました。講師の手指の向き、形、動きをまねしながら自己紹介、日常の挨拶などを表現したり、デフリンピックの応援歌をみんなで身振り手振り豊かに動かしたりして楽しい手話体験の時間となりました。



～本や紙芝居を楽しもう！～

ことば遊び広場 講師 よみよみの会

朗読グループ【よみよみの会】のみなさんをお迎えして、日本語の豊かさや楽しさを「朗読」を通じて味わってもらおうことを目指し、紙芝居・絵本の読み聞かせ・朗読劇・簡単な楽器の演奏・歌などプログラム満載で行われました。参加した子供たちは目を輝かせて興味深々、ニコニコ顔でお話に聞き入っていました。

